

# Create your own life

好きな事や趣味を仕事にする方法



# 島田紳助は言った、、、

- ◆ 「経営者はまず最初に、一緒に働く仲間の幸せを考えるべきだ。みんなが幸せなら、経営者である自分も絶対に幸せになれるのだから。」

「みんなが幸せにならなきゃ意味がない。そのことを肝に銘じて行動すれば、ビジネスは100戦100勝、必ず上手くいくと僕は信じている。」

- ◆ ご飯を大盛りにするオバチャンの店は必ず繁盛する より引用

# 好きな事は仕事にならない？

- ◆ ビジネス(仕事)は趣味や遊びとは別物...
- ◆ 仕事にするのは難しい
- ◆ といった意見をよく聞くが本当にそうだろうか？
- ◆ → むしろ嫌いな事で上手くいくのか疑問

# Passion

- ◆ ガソリンがない車が走れないのと同じ
- ◆ 情熱がないのに上手くいくとは思えない
  
- ◆ ただし、自分で何かをクリエイトするという意味での仕事に限定した場合を意味する
- ◆ 時間や労働を提供する仕事の場合は、善い悪いは別にしてマネタイズすることが可能

# 成功の定義は人それぞれ

- ◆ 「うまくいく」とはどんな状態だろうか？
- ◆ 「結果」とは何を指すのか？
- ◆ あなたにとって「お金」とは何なのか？
- ◆ 自分の中で定義付けしておく必要がある

# Priority & Balance

- ◆ 仕事、遊び、人間関係などの活動の中で何にエネルギーや時間を費やすのかデザイン設計をする
- ◆ リソース配分が自分のライフスタイルを創っていく
- ◆ 頭で考えるよりも魂に従う

# 失敗する理由

- ◆ 好きなことをやって失敗するケース
  - ◆ 1: 自分にウソをついている(内的要因)
  - ◆ 2: 設計ミス(外的要因)
- ◆ この2つに集約される

# 解決策

- ◆ 絶対的な答えは存在しないが突破口となるヒントを...
- ◆ 1: 深い自己対話
- ◆ 2: 自分の立ち位置を俯瞰
- ◆ この2つを徹底的にやる。そして、行動。



# 忘れがちな当たり前な視点

- ◆ 人間は産まれてから死ぬまで何かの組織に所属しているということ
- ◆ 人間以外にも「存在している」ということ
- ◆ → 自分一人で全てをコントロールすることは不可能

# 自分の人生を創る

- ◆ 生きるとは選択し決断をするということ
- ◆ 自分でルールメイキングしていく
- ◆ 命や時間は有限
- ◆ → 誰かに振り回されない事が大事

# 具体的には何をやったらいい？

- ◆ 好きな事や趣味を仕事にする5ステップ
  - ◆ 1) 命をかけてやりたいことを見つける
  - ◆ 2) 周りの人に話してみる
  - ◆ 3) 発信する
  - ◆ 4) 対話をする
  - ◆ 5) 身を任せる
- ◆ → ポイントはどう問いかけるか

# 勘違い

- ◆ 好きな事をやる＝楽をするという意味ではない
- ◆ 苦しいことと対峙していく事は必要
- ◆ ただし、ストレスになることはやらない方がいい
- ◆ なぜなら、自分のパフォーマンスを下げってしまうから(善いものが生み出せなくなる)

# Performance

- ◆ 自分が病気になったり、疲れていたりしてパフォーマンスを下げてしまうということは、、、
- ◆ お客さんに迷惑がかかる
- ◆ パートナーに迷惑がかかる
- ◆ 家族や友人に迷惑がかかる
- ◆ 自分を苦しめる
- ◆ → 高いパフォーマンスを保つ必要がある

# 勝手気ままな生活

- ◆ 「自分の体は自分だけのものだと思い、勝手きままに自堕落な生活をしてはいけない。」
- ◆ 「自分の体は父と母がこの世に残してくれたものであり、また子へと残すものである。であるから勝手気ままな生活をして、自分の体を損なったり、若死にさせてはいけない。」
- ◆ 貝原益軒 養生訓 養生一訓より 引用

# 心がけること

- ◆ 環境を整える
  - ◆ どこに住むのか？
  - ◆ どんな情報、知識を得ているのか？
  - ◆ どんなモノを食べているのか？
  - ◆ どんな人と付き合っているのか？
- ◆ 環境によってパフォーマンスが左右される

# 双子のマンナ

- ◆ イタリアの仕立て屋のマンナ兄弟
- ◆ 「人からいついつまでに何着スーツを作れと強要されても、自分の気持ちの仕事に向いていないといいものを仕立てることはできない。だから、仕事に打ち込める状況を作る事が最も大切なこと。」
- ◆ ナポリ仕立て 奇跡のスーツ より引用



# 結局、誰といっしょに居たいのか？

- ◆ 人と人のつながりを断ち切る事はできない
- ◆ であるならば、どんな人といっしょにいたいのか？
- ◆ この答えが上手く秘訣だと個人的には思う

# 浦幌町の地域プロデューサー

- ◆ 東京生まれ育ち、元漁師の近江正隆さん
- ◆ 「都会と田舎が互いのいいところを認め合い、互いに足りないところを補い合い、手を取り合って、思いやりと支え合いの社会を築き、次の世代を担う子どもたちにバトンタッチしていくために命を使いたい！」
- ◆ だから僕は船をおりた より引用

# 事例

- ◆ 情熱を持って仕事に取り組んでいる人たち
- ◆ パンダ飯店
- ◆ ICHI
- ◆ 橋枝物産
- ◆ Costantino Punzo
  
- ◆ など多数

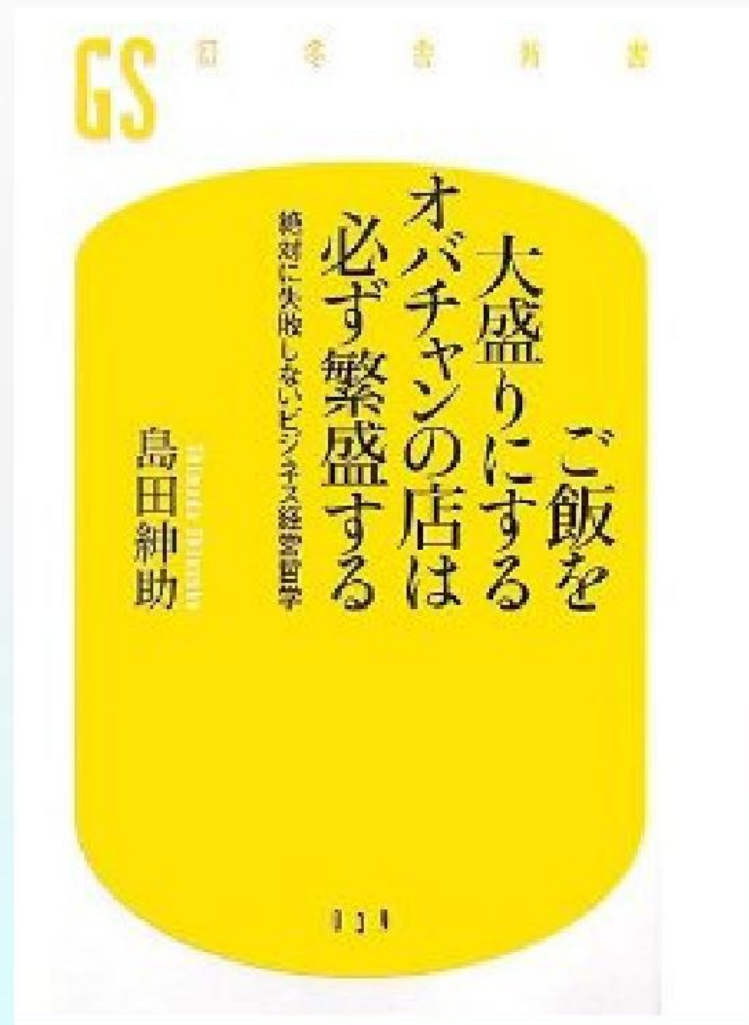
情熱の薪はたくさん余ってます



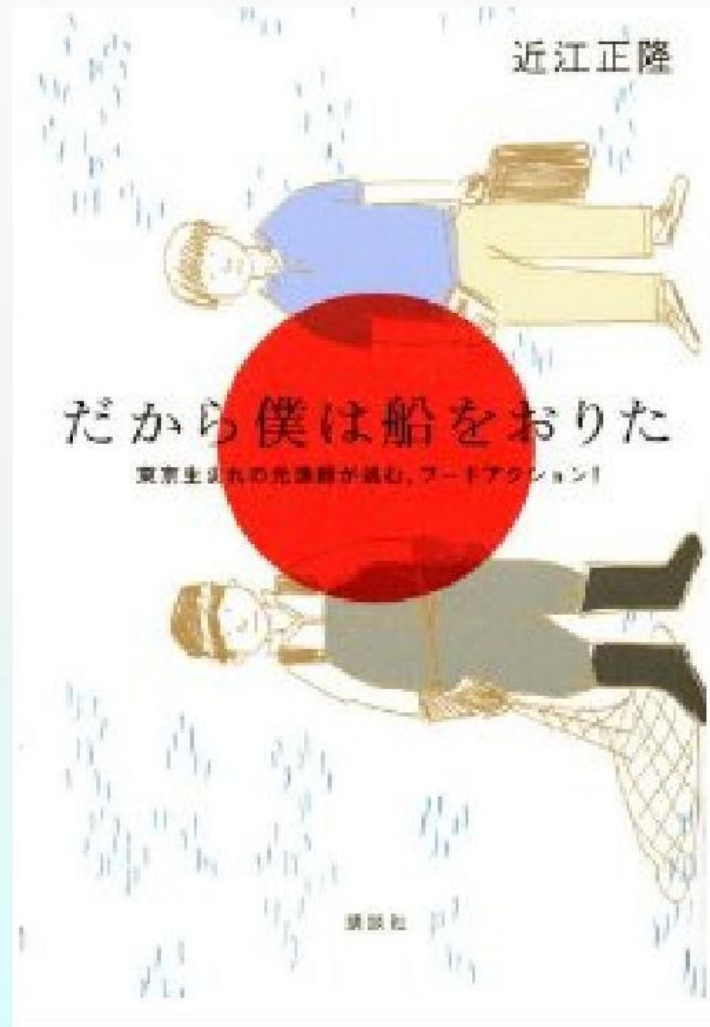
# 燃えたぎる情熱と冷静な目

- ◆ 世界での自分の立ち位置を冷静に判断しながら、自分の命を燃やしていく
- ◆ 花が咲く時期が決まっているようにモノゴトには流れやタイミングがある
- ◆ 世界と自分は相互依存という意識でクリエイトしていく

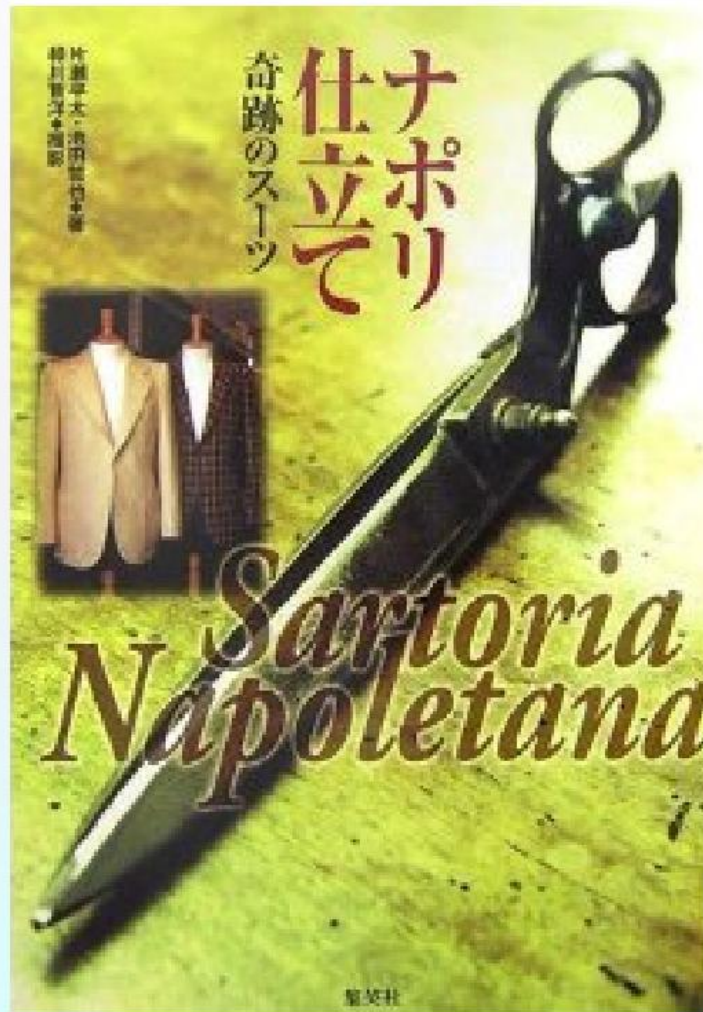
# 参考



# 参考



# 参考





Create Your Own Life

◆ 終わり

